

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会  
第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Eコート 第3試合 正智深谷高校

チームA <b>中部大学第一</b> 愛知	<b>98</b>	<table border="1"> <tr><td>31</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>26</td><td>-</td><td>11</td></tr> <tr><td>21</td><td>-</td><td>13</td></tr> <tr><td>20</td><td>-</td><td>16</td></tr> </table>	31	-	19	26	-	11	21	-	13	20	-	16	<b>59</b>	チームB <b>出雲北陵</b> 島根
31	-	19														
26	-	11														
21	-	13														
20	-	16														

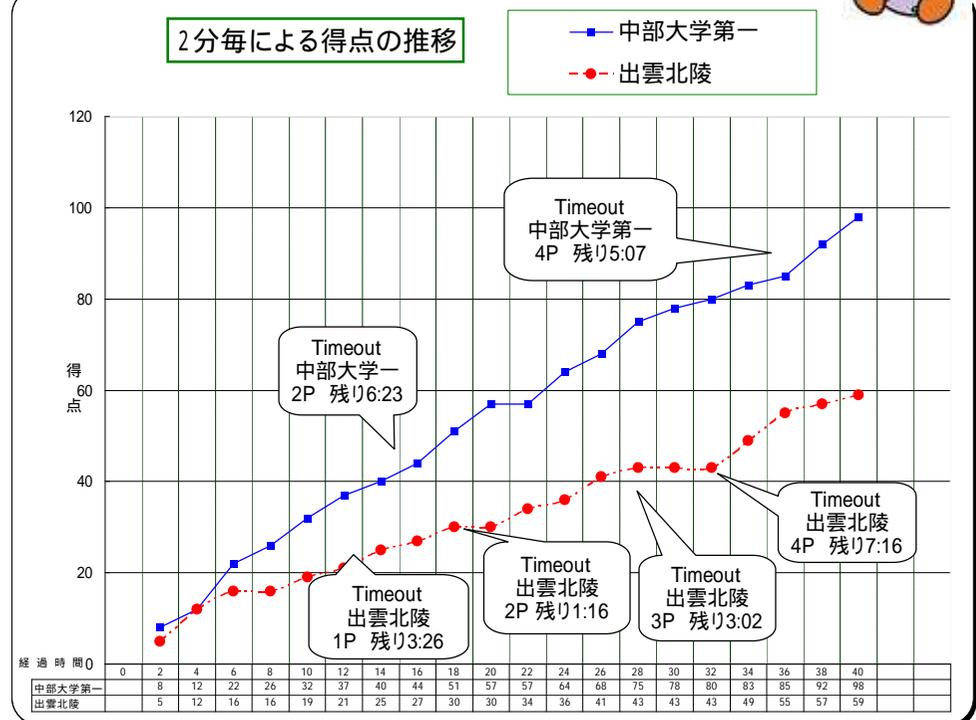
中部大学第一

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	菅原 秀宣	X	7	0	3	3	4	1	2	2	8	7	10	3	6	0	35
5	山本 紘生	X	20	1	3	8	9	1	1	1	3	5	4	3	4	0	34
6	久富 数馬	X	9	3	7	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	11
7	浅井 章吾	X	12	0	0	6	9	0	0	0	1	1	2	1	3	0	29
8	張 天杰	X	16	0	1	6	9	4	6	4	3	10	3	3	2	2	28
9	高村 一輝	X	4	1	3	0	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	7
10	一戸 真	X	9	1	7	3	3	0	2	0	0	1	1	0	0	0	13
11	宇都 直輝	X	15	0	0	7	10	1	1	4	0	1	1	0	6	1	27
12	平野 裕太郎	X	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
13	山下 大貴	X	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
14	石丸 栄大	X	3	0	0	0	0	3	4	2	1	1	1	0	0	0	5
15	高木 攻	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
コーチ	常田 健									0	0	3					
出場: xは先発、/は出場	98	7	25	33	46	11	17	14	17	32	23	12	22	3			200
確率	28.0%			71.7%		64.7%					計	49					

出雲北陵

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	加田 隼己	X	2	0	5	1	4	0	2	3	1	0	0	0	1	0	21
5	穴戸 大輝	X	15	1	2	5	11	2	4	4	4	0	6	3	0	0	32
6	陰山 干城	X	2	0	1	1	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	18
7	目次 晴久	X	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
8	谷口 哲	X	18	1	9	6	14	3	4	3	2	2	7	4	1	0	39
9	田中 脩広	X	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
10	樋口 哲也	X	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
11	柳浦 翔太	X	8	0	3	3	6	2	2	2	0	0	0	1	0	0	35
12	廣田 卓己		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	高橋 明央	X	9	0	0	3	8	3	4	2	3	3	3	1	0	0	34
14	大原 友希	X	5	0	0	2	4	1	2	4	1	2	0	1	0	0	16
15	澤田 祥太		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	松本 克己									0	2	5					
出場: xは先発、/は出場	59	2	21	21	50	11	18	20	14	12	17	10	2	0			200
確率	9.5%			42.0%		61.1%					計	26					

2分毎による得点の推移



**戦評**  
中部第一対出雲北陵の一戦は、高さに勝る中部第一が終始制空権を支配し出雲北陵を圧倒する試合展開となった。第1P序盤、出雲北陵は#5穴戸#8谷口らが得点を重ねる。一方高さに勝る中部第一はゴール下を支配し、確実に得点を重ね12点リードで第1Pを終える。第2P、制空権を完全に支配する中部第一は、197cmセンター#8張や大型ガード#11宇都のゴール下での得点でリードを広げていく。終盤には、#6久富が連続して3Pを決め、その差を27点に広げ前半を終える。第3P、追い上げたい出雲北陵だが、得点源の#8谷口が厳しくマークされボールを持たせてもらえず苦しい展開が続く。第4P、部訓である「ひたむきな心」で必死に追い上げを図る出雲北陵であるが、中部第一の勢いは止められずと得点差は縮められなかった。

主審	郡須広幸	副審	坂本秀樹	戦評	田淵聡彦 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	---------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット